



開所3年目のきれいな施設。地域の福祉施設「もと指定

土に触ったり! 音を鳴らしたり♪ 春の新しいプログラムは 「感覚過敏の子どもたちへ」



ベランダ菜園



ジャガイモは種芋をカット
水やりも順番に

土に初めて触った感触を楽しむ子どもが多かった

社会福祉法人リベルタが運営する医療・障がい総合福祉施設「縁」。放課後等デイサービス(放デイ)はもちろん、「生活介護・就労への移行など、大人になつても継続して支援を受けられる」とが魅力だ。その他、大阪市内では数少ない「短期入所」(ショートステイ)や、併設のクリーニングも提携しており、利用者やその家族を支えている。

開所して3周年を迎え、放デイでは新しいチャレンジを始めた。一つは「ベランダ菜園」。春休みにイチゴとジャガイモをみんなで植え、水やりもスケジュールを決めて継続している。もう一つは

「楽器あそび」。タンバリンや太鼓などの“たたく”動作のものをたくさん揃えた。「これらのプログラムは、土や葉を触る、樂器を触る、音を出す、音が出ている場所に慣れる、など特に感覚過敏の子どもたちに向けた支援。実際「ベランダ菜園」では土に触ることが苦手かなと思った子どもが「育つたら食べられる」と、作業に積極的に参加する様子が見られた。「樂器あそび」も木琴など「のバチ」を使うことで「手先の動きで音が出て楽しい」と好評だ。見学相談は随時。問い合わせを。

楽器あそび



一番人気の木琴♪

プログラム以外にも、明るいフロア、ゆとりのある廊下、玄関やエレベーターの安全ロックや福祉トイレなど、快適に過ごせるバリアフリーも自慢です。施設内に色んな事業所があり、子どもからお年寄りまで幅広い世代が活動していますよ。ぜひ見学にきてください。



医療・障がい総合福祉施設 縁

☎06-6167-5507

大阪市旭区生江3-28-27

対象／小学1年生～

送迎エリアは要問い合わせ

学習支援・個別療育(作業療法士、言語聴覚士のリハビリ有)・運動支援・音楽療法



放課後等デイサービス

児童発達支援管理責任者

平澤 厚子さん